

2023 年度 0 時間目の記録

2023 年 5 月 22 日(月)~28日(日)

栽培中の植物

- ジニアプロフュージョン
- エダマメ
- バジル
- コリウス
- マリーゴールド
- センニチコウ
-
-

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
5/22(月) 8:30	曇り	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● アブラムシ害のため、昨日サルビアサクラブルコ*・ヘリクリサムにオルトランを使用した結果、かなりアブラムシが減っており、効果が見られた。*サルビアコクシネアの品種名 ● ジニア、マリーゴールドにナメクジ害が広がっていたので、ベイト剤の置き場所を増やした。
		最高(31℃)	
		最低(16℃)	
5/23(火) 8:30	曇り	気温(19℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● ジニアとペチュニアの切り戻しをした。小さい芽を残して切り戻すよう指導を受けた。苗をポットから出すと、ルートバンドが出来ていたため、ルートバンドを取ってポットに戻した。
		最高(30℃)	
		最低(16℃)	
5/24(水) 8:30	晴れ	気温(21℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨日に引き続きペチュニアの切り戻しをした。 ● ジニアとペチュニアにプロミックを施肥した。できるだけ苗に触れないように、ポットの端に置いた。(水がかかると錠剤が解けて効果が持続する)
		最高(27℃)	
		最低(12℃)	
5/25(木) 8:30	曇り	気温(20℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水した。風が強かったため、出入り口を半分閉めた。 ● 昨日施肥したジニアの苗の中に、葉が白く変色している部分があることに気づいた。
		最高(26℃)	
		最低(15℃)	
5/26(金) 8:30	曇り	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 千日紅のスペーシングをした。 ● ポリジの苗が、アブラムシの大量発生と灰色かび病になっていた。被害にあった変色した葉は取り除き、元気な葉についているアブラムシを濡れたティッシュで取り、スペーシングして通気を良くした。(ポリジは食用ハーブなので、オルトランは使用しない) ● ペチュニア葉が白くなっている原因を考察した。肥料やけではないかと考えていたが、肥料に触れていない葉の真ん中
		最高(28℃)	
		最低(16℃)	

2023 年度 0 時間目の記録

			<p>が変色していた。(肥料やけは、土中の水溶液濃度が上がりすぎると起きる。植物全体が水を吸えないので、葉が全体的に縮れる、葉先から傷むといった症状が出る。一部の葉に出ることは考えにくい。また、液肥を葉面散布した場合、濃度が濃い、晴天や気温上昇で溶液濃度が濃くなった場合も同様のことや、葉に水滴大の褐変が起きる。下の写真から見ると肥料やけとは考えにくいです。豊田)</p>
5/27(土)	晴れ	気温(26℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水した。 ● メランポジウム、カンナのスペーシングをした。
		最高(30℃)	
		最低(22℃)	
5/28(日)	晴れ	気温(23℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 灌水した。 ● コリウスのスペーシングをした。
		最高(30.5℃)	
		最低(18℃)	

2023 年度 0 時間目の記録

写真



5/24 ジニアの切り戻しをしている様子



5/24 ペチュニアのルートバンドを除去



5/24 切り戻した株にプロミックを施肥



5/25 切り戻したペチュニアの白くなった葉